

京成電鉄の立派な経営理念

「地域社会の生活を豊かにすること」?

京成電鉄は、「グループ経営理念」として四つの項目の一つに「地域社会の生活を豊かにすること」とうたっていますが、北総線でやっているのは全く逆で、沿線の住民を苦しめています。京成電鉄の経営陣は、自らかかげた「経営理念」を守りなさい!

京成グループ経営理念

京成グループの目的は、グループ各社の事業を通して社会の発展に貢献することです。特に東京都東部、千葉県、茨城県を中心とした地域社会の生活を豊かにすることです。また、成田空港アクセスを担うグループとして、より広く社会の発展に貢献します。この理念に基づいて行動指針を私たち社員が実践することにより、その結果として「社会の発展に貢献」できるように私たちは日々の業務に取り組んでいます。

(京成電鉄のHPから)

実際にやっていると



北総運賃値下げ裁判訴状

京成電鉄が本来北総鉄道に帰属すべき北総線区間内の運賃、特急料金を「横取り」し、そのうちの一部だけを線路使用料として北総鉄道、千葉ニュータウン鉄道に払い戻すという不合理きわまりない内容の協定が結ばれた。正に京成電鉄の「ただ乗り」である。(中略) 本来、経済的合理性を追求する株式会社であるならば、このような一方的に不利益を被るような協定を締結することは特段の事情がない限りあり得ない。実は、京成電鉄が親会社として北総鉄道、千葉ニュータウン鉄道を支配しているのである。(中略) その結果、会社間の付け回し、利益操作が行われているのである。逆に言えば、北総鉄道沿線住民の加重的な負担により京成電鉄本社は過大な収入を上げているのである。

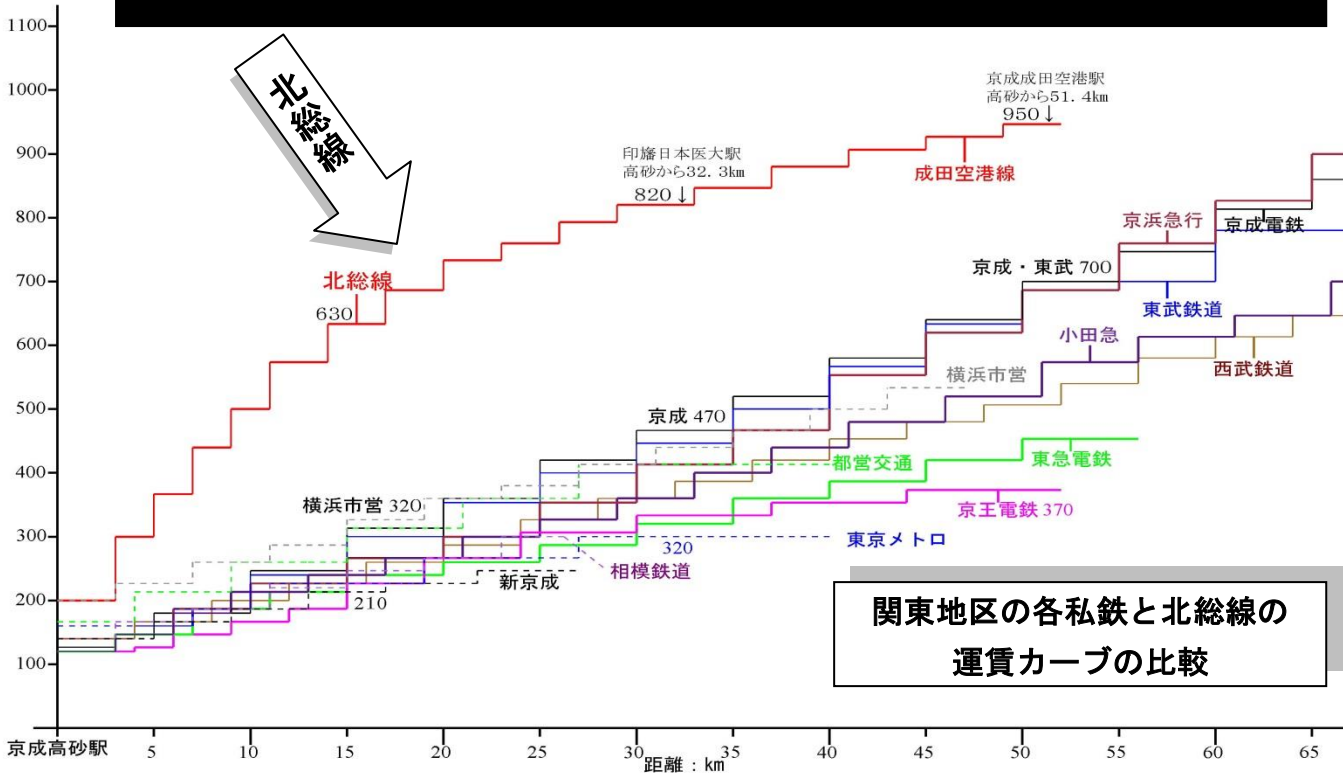
北総線の運賃値下げを実現する会 2015/6/26
連絡先 白井市堀込 2-1-5-704 TEL&FAX 047-492-4537

北総運賃問題・はてな?シリーズ 号外



日本一高い 北総線運賃

運賃：円

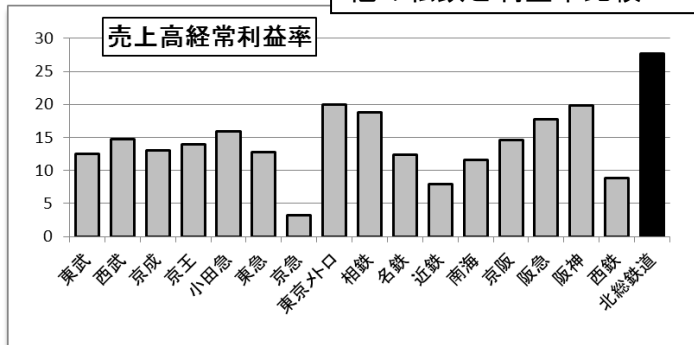


他の私鉄と比べ
ダントツの高い
利益率を確保

その裏で

利益も年々増加
売上げの3割に
も及ぶ高利益率

他の私鉄と利益率比較 %



北総鉄道の経常利益の推移 億円

